

エヌエフ基金 研究開発奨励賞 第1回から第13回までの130名の受賞者の皆様が、多方面の研究分野でご活躍されていることを、エヌエフ基金としては大変嬉しく思っております。

当基金では、受賞者の相互交流、知の相互作用を目的に、昨年「エヌエフ基金 サロン」を開設し、科学技術を巡るさまざまな話題を取り上げ、議論を進めております。

第5回サロンは、下記の通り、研究開発奨励賞選考委員である大阪大学教授 廣瀬哲也先生に話題をご提供していただきます。オンライン形式で開催いたしますので、多くの方のご参加をお待ちしております。

また、今回は、東京・池袋にあるエヌエフ基金オフィスを配信会場としますので、お近くの方は是非会場へお越しください。今後はこのサロン活動を機軸に、研究者ネットワークを構築・強化し、継続的な交流の場を提供してまいりますので、どうぞご期待ください。

■日時：2025年6月26日(木) 17:30～19:00

■オンライン配信

シン・半導体集積回路設計技術

大阪大学

大学院工学研究科・教授

ひろせ

てつや

廣瀬 哲也 氏



半導体技術は、現代社会の基盤を支える重要な技術の一つです。さまざまな信号処理を行い、デジタルデータとして情報を記憶し、あらゆる「もの」がネットワークを通じて情報通信を行うことで、現在のデジタル社会を支えています。トランジスタの誕生（1947年）からほぼ80年が経ち、ムーアの法則（1975年）が発表されてから半世紀が過ぎました。それでも、半導体技術は今なお、世界中の企業や大学で活発に研究開発が続けられています。

半導体業界の中でも、特に「設計」の分野は川下の研究に近い位置にあります。しかし、私たち大学の研究者は、企業の研究者が手がけにくい「新しい」集積回路設計技術の開発に取り組んでいます。私自身も、当初は「邪道だ!」と言われたこともありましたが、現在では「王道!」…とまではいなくても、一つの研究分野を開拓し、その技術を牽引することで、設計研究分野に貢献できたのではないかと感じています。

今回のエヌエフ基金サロンでは、まだ未熟な研究経歴ではありますが、これまでに半導体集積回路設計について考えてきたこと、取り組んできたこと、そして今後の展望についてお話しさせていただきます。

お申込み方法

- 以下のフォームよりお申し込みください。

受付後、参加方法の詳細をご案内いたします。

<https://forms.office.com/r/nPqCsMkejR>



ご希望の方は、配信会場（東京・池袋）にてご参加も可能。お申込みフォームにチェック項目がございます。

お問い合わせ先 エヌエフ基金 事務局 award@nf-foundation.or.jp

一般財団法人 **エヌエフ基金**